

2022年12月7日

新型コロナウィルス感染者の発生について（第12報）

社会福祉法人聖マッテヤ会
障害者支援施設聖マッテヤ心豊苑
施設長 村田 達也

平素は、本苑運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。
この度、聖マッテヤ心豊苑職員1名の新型コロナウィルス陽性が確認されましたのでご報告します。

当該職員は、事務職員であり、12月6日（火）にPCR検査にて陽性が確認されたものです。直近の勤務状況は、12月3日（土）、4日（日）はお休みを頂いており、5日（月）は勤務しております。

現時点において利用者様、施設職員共に感染の広がりを疑うような症状は出ておらず、当該職員も、快方に向かっております。

今後は、国の示す基準により12月12日（月）まで自宅療養、12月13日（火）から勤務に復帰する予定でございます。

本苑では、感染防止対策として、施設内の換気、マスク着用、手指消毒等の基本的な感染対策を徹底しております。今後も、関係行政機関、保健所の指導のもと、引き続き基本的感染対策の徹底を図ってまいりますので、変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。